



区 務 部
宮 永 悟
勢 澤 文
伊 寺 文
代表 編集 印刷
発行 代表 編集 印刷
長 野 印 刷 工 務 所

この一年を振り返って

区長 寺澤 永悟

早春の候、区民の皆様におかれましては、益々ご健勝のことと心からお慶び申し上げます。新型コロナウイルス感染症拡大も徐々に収束に向かっている雰囲気が高まっています。

とは言え各個人の過ごし方で注意すべきところは変わらず、この新型コロナウイルス等と上手に付き合いつながりながら生活していく必要があります。先のこととはわ



害が出ています。一例として、街路樹の樹木など、大きな台風や大雪の影響で老木だけでなく若木なども倒壊する現状があります。

伊勢宮区集会所及び伊勢宮神社神殿東側の樹木が古木となり、神殿・近隣の住宅の皆様は不安な思いをお持ちかと思えます。

転ばぬ先の杖として、多大な被害が及ぶ前に、境内の古木伐採が必要不可欠と思ひ、江島神社運営委員長に依頼した結果、快く解決していただき、神木を神主さんに「御祓い」をしていただいたのち、伐採する運びとなりました。

それから、地球温暖化による熱中症対策についてですが、国内の多くの地点で最高気温の観測記録が更新されており、四〇℃越えが多発しています。内陸部やフェーン現象の影響を受けやすい地域を中心に、最高気温が四〇℃を越える地点が、平年と比べて多くなりました。熱中症の重症化による死亡災害が増加しています。

このため労働者を雇うする全ての事業主に対して、労働者への熱中症対策が義務付けられました。伊勢宮区も、夏まつりの

際の暑さ対策として、伊勢宮区集会所二階の窓全部に遮光アルミ遮熱シートを貼りました。運動会では、初めてフリードリクサービスを行い、区民みなさんの熱中症対策を図りました。

区民の皆様が、安心・安全に暮らせる愛着の持てる「住み良い伊勢宮」をめざし、役員一丸となって取り組んでまいりました。

一年間、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。今後とも、ご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

人権を考える住民の集いに参加して

文化 部

二月一日に安茂里公民館において「安茂里地区、人権を考える住民の集い」が開かれました。

現在長野市では、人権に係る次の十の課題に取り組んでいます。

- ① 同和問題 ② ジェンダー問題 ③ 児童虐待 ④ 高齢

者の孤立 ⑤ 障害者への障壁 ⑥ 外国人の人権 ⑦ ハンセン病への無理解 ⑧ 犯罪被害者に対する二次被害 ⑨ 性的マイノリティへの無理解 ⑩ インターネットを使った誹謗中傷。

本集いでは、これらの課題のうち、子供と高齢者の問題に焦点をあて、まず、少子化、不登校、そして、いじめ問題の現状、高齢者の孤立「無縁社会」の実態について、長野市人権女性参画課による講演がありました。

続いて上映されたDVDドラマと講演から、次の事を学びました。

- (1) 身近にも多くの人権課題がある。
 - (2) 人権問題を目にしたら傍観者になるな。
 - (3) 人権被害を受けた時に「助けて」と言うことは、恥じゃありません。「助けて」は人を信じることだ。
- 他者への心遣いを忘れない伊勢宮区でありたいものです。

第58回伊勢宮区民運動会

体育部長 西澤 哲

伊勢宮区に秋の訪れを告げる区民運動会が十月五日、伊勢宮公園で開催されました。

天候が心配されましたが、運動会のスケジュールに合わせてように競技中は晴天に恵まれ、二五〇人の参加を得ました。今年の運動会も、子供たちの元気な声と、大人たちの熱い応援で、また「パン食い競争」では、ぶら下がったパンをめがけて懸命にジャンプする姿に、会場全体が笑顔と歓声に包まれました。

と確信しています。最後に、準備、運営にご尽力をいただいた役員、実行委員の皆様、年齢の垣根を越えて競技に参加し、熱い声援を送ってくださいました地域の皆様に改めて御礼申し上げます。



伊勢宮地区 敬老祝賀会

健康福祉部長 阿部 大輔

九月十二日、小雨の降る中、松栄寿し東口店にて敬老会が開催されました。今年度は米寿をお迎えになられた方が区全体で十七名おられますが、そのうち六名の方に出席していただきました。

米寿の方々へ区長より賞状と記念品の贈呈、六名の方からのお言葉、記念撮影の後、寿司懐石と沢山の飲み物で歓談が始まりました。今年度は例年と異なる会場

での開催で、踊りやカラオケは出来ませんでした。和やかなムードの中、後半のビンゴ大会は大いに盛り上がりました。最後は恒例の万歳締め、笑顔での帰宅となりました。ご出席いただきました皆様、ご協力いただいた役員の皆様ありがとうございました。

来年も多くの皆様にご参加いただけたら幸いです。



伊勢宮地区

どんど焼き

健康福祉部長 阿部 大輔



恒例の「どんど焼き」が、一月十一日(日)伊勢宮公園で行われました。育成会の皆様のご協力により、子ども達が当日朝八時より正月飾り等を集めて回り、公園で役員の皆さんが、やぐらの組み立て、飾り付けをし、立派なやぐらが完成しました。



午後一時より区長の挨拶後、代表の方々によって点火し、勢いよく火が立ちのぼりました。当日は風があり、煙が近隣の皆様のご迷惑



惑にならないか心配しましたが、消防団の皆様の協力もあり、無事に無病息災、五穀豊穰、家内安全を祈念することができました。おき火ができたところで、各自が持ち寄ったお餅やス

ルメやマシユマロ等を焼いて、一年間風邪をひかないようにと、笑顔でほおばっていました。ご協力頂きました役員の皆様、育成会の皆様ありがとうございました。

しめ縄作り教室

健全育成部長 高山 幸男



昨年末の十二月七日(日)に、「しめ縄作り教室」が伊勢宮公民館で開催されました。

講師に北原剛さんをお招きし、三十六名(内子供四名)の皆様が参加されました。

最初に北原さんから、しめ縄の「ヨリ方」を教えてください、その後にご参加の皆様が挑戦開始。慣れている方は手際よく立派なしめ縄を完成させていました。上手くヨリができずに苦戦していた方も、試行錯誤を重ねたり、周りの方の協力



や北原さんのご指導で、何とか自分のしめ縄を完成できました。

自作のしめ縄で、良い年越しと新年を迎えられた事でしょう。

北原剛 講師さんを始め、ご参加された皆さん、お疲れ様でした。



朗報! 北原剛さんが優勝!

「しめ縄教室」の講師として、ご尽力いただいた北原剛さんが、昨年八月二十四日に開催された第二十三回安茂里地区囲碁将棋大会「囲碁の部」で見事優勝されました。

大会はトーナメント形式で行われ、並み居る強豪相手に、四戦全勝ストレート勝ちでの優勝でした。誠におめでとございます。

消防防犯部だより

部長 和田 博之

自主防災訓練

今年度の訓練は、二回実施しました。

一回目は七月二十七日(日)伊勢宮公民館で地区役員と消防部員中心に約二十名が参加しました。防災情報DVDは、市から借用した「決断、火の見櫓に登った男たち」です。令和元年、台風一九号で千



曲川が決壊した時に住民の命を救った決断、その実話をもとにしたドラマですが、身近で起きた災害なので取り上げました。

次は火災通報訓練です。実際に119番へ通報し、何を伝えるか、聞かれるかを確認、公民館の住所は必須でした。

続いて二Fの非常階段から屋外へ避難し、寺澤防火管理者指導のもと、水消火器二台を使用し全員が消火訓練を体験しました。

第二回は、十二月十三日(土)、伊勢宮公民館で役員、消防部員三十七名と消防安茂里分署様四名が消防自動車に参加して行いました。

今回、五月に確保した地震体験車が残念ながら訓練直前に故障したため、急遽内容を変更しての実施です。

最初に、地震災害、電気火災のDVDを



視聴し、地震時の対応と電気分電盤からの火災を防ぐ対策を安茂里分署員から学びました。

その後二階に移動し、救命講習で心肺蘇生法とAED操作を、訓練用のダミー人形とAEDを三組使用して、参加者全員が体験しました。

途中、火事の通報が入り、署員一名を残し火事現場に消防自動車で緊急出動しましたが、訓練は無事終了しました。

今回の研修で救急措置を必要とする場面に直面した時、自分は何をすべきか、何ができるかを学びました。

歳末防犯・防火

パトロール

年末恒例のパトロールを十二月二十九日(月)、三十日(火)の二日間行いました。

今回は熊等の動物被害を考慮し、育成会の子どもたちの参加を休止したため、消防部員、各種団体と地区役員で実施しました。

二日間延べ四十九名の皆さまが、三コースに分かれて伊勢宮区内を巡回しました。

少ない人数でしたが、役員さんたちの昨年に負けなほど元気な「火の用心」「戸締り用心」の掛け声とともに、拍子木の音が伊勢宮区に響きました。

天候にも恵まれ二日間、トラブルもなく無事に終わる事ができ、ご参加ご協力いただきました方々に改めて感謝いたします。

来年度の年末には、元氣な子どもたちの声が伊勢宮中に響き渡ることを期待します。

編集後記

区民の皆様、今期、二回に及ぶ会報いせみやをお読みいただきありがとうございました。皆様の取り組み、ご協力されたこと、行事など、大切に扱わせていただきました。

文化部編集担当一同

今後もより見やすく、解りやすく、親しみのある会報になればと思います。拙い部分もあったかと思いますが、精いっぱいやらせていただきました。ありがとうございました。